

2021年2月期 1Q 決算説明資料

株式会社エスエルディー
(3223)



目次

1. 決算トピックス
2. 業績
3. 今後の方針

1. 決算トピックス

1. 決算トピックス

当四半期累計期間におけるトピックス

① 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による
大幅な赤字決算

② 財務基盤強化への取り組み

③ 収益力強化への取り組み

1. 決算トピックス

当四半期累計期間におけるトピックス

① 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による大幅な赤字決算

売上高 411百万円

(前年同期 1,192百万円 前年同期比 ▲ 65.5%)

営業利益 ▲ 322百万円

(前年同期 ▲ 10百万円)

当期純利益 ▲ 348百万円

(前年同期 ▲ 24百万円)

【背景】

2020年2月中旬より日本国内において新型コロナウイルス感染症が感染拡大

(外出自粛に伴う客数減少の影響が徐々に拡大)



政府による緊急事態宣言発出

(店舗臨時休業、営業時間短縮)



当該宣言解除後も消費マインドの回復に至らず

1. 決算トピックス

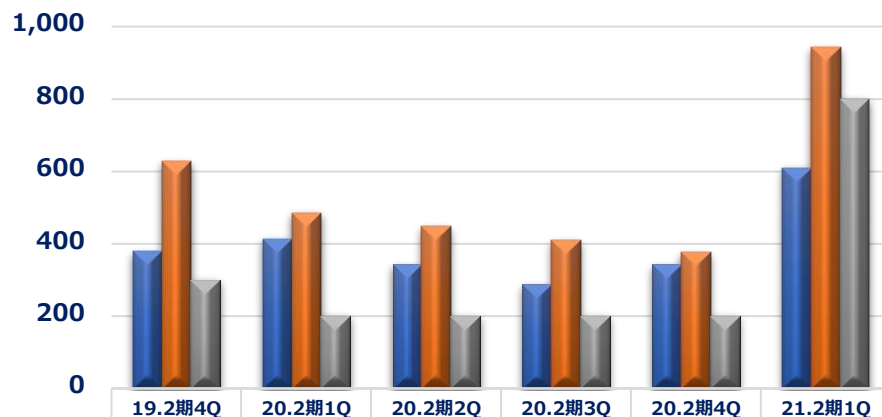
当四半期累計期間におけるトピックス

② 財務基盤強化への取り組み

現預金残高 610百万円

(前期末残高 342百万円)

現預金/有利子負債 四半期推移



■ 現預金 (百万円)	379	413	342	288	342	610
■ 有利子負債残高 (百万円)	627	485	447	409	376	943
■ (うち親会社からの借入) (百万円)	300	200	200	200	200	800

【背景】

新型コロナウイルス感染症に伴う大幅な業績悪化による運転資金の確保が必要



財務活動(資金調達)による財務基盤強化の実施

- ・ 親会社からの追加借入(600百万円)
- ・ 政府及び各自治体への各種助成金申請開始


※ 2020年7月15日付けでの減資効力発生に伴い、
中小企業、中小事業者等への該当による
申請可能範囲拡大

1. 決算トピックス


当四半期累計期間におけるトピックス

③ 収益力強化への取り組み

【2020年7月10日付「特別損失の計上に関するお知らせ」】



SLD ENTERTAINMENT INC.



FASF

2020年7月10日

各位

会社名	株式会社エスエルディー
代表者名	代表取締役社長 有村 謙 (コード：3223 東証 JASDAQ スタンダード)
問合せ先	取締役経営管理部部長 CFO 鯛 剛和 (TEL. 03-6866-0245)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2021年2月期第1四半期会計期間（2020年3月1日から2020年5月31日）におきまして、下記のとおり、特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

- 特別損失の計上について
今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大による業績悪化の影響を踏まえ、退店の意思決定を行った直営店舗につきまして、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失23百万円を計上いたします。
- 業績に与える影響について
本件につきましては、本日公表の「2021年2月期 第1四半期決算短信【日本基準】（非連結）」に反映しております。

以上

【背景】

今後Withコロナ時代への突入(パラダイムシフト)



感染拡大予防を意識しつつ、これまで以上に生産性向上、収益力強化が必要



全社的な改善施策を推進

- 不採算店舗の退店を決議
(2020年7月10日付「特別損失の計上に関するお知らせ」参照)
- 人件費、家賃等の固定費を削減
- 従業員の働き方を見直し

2. 業績

2. 業績

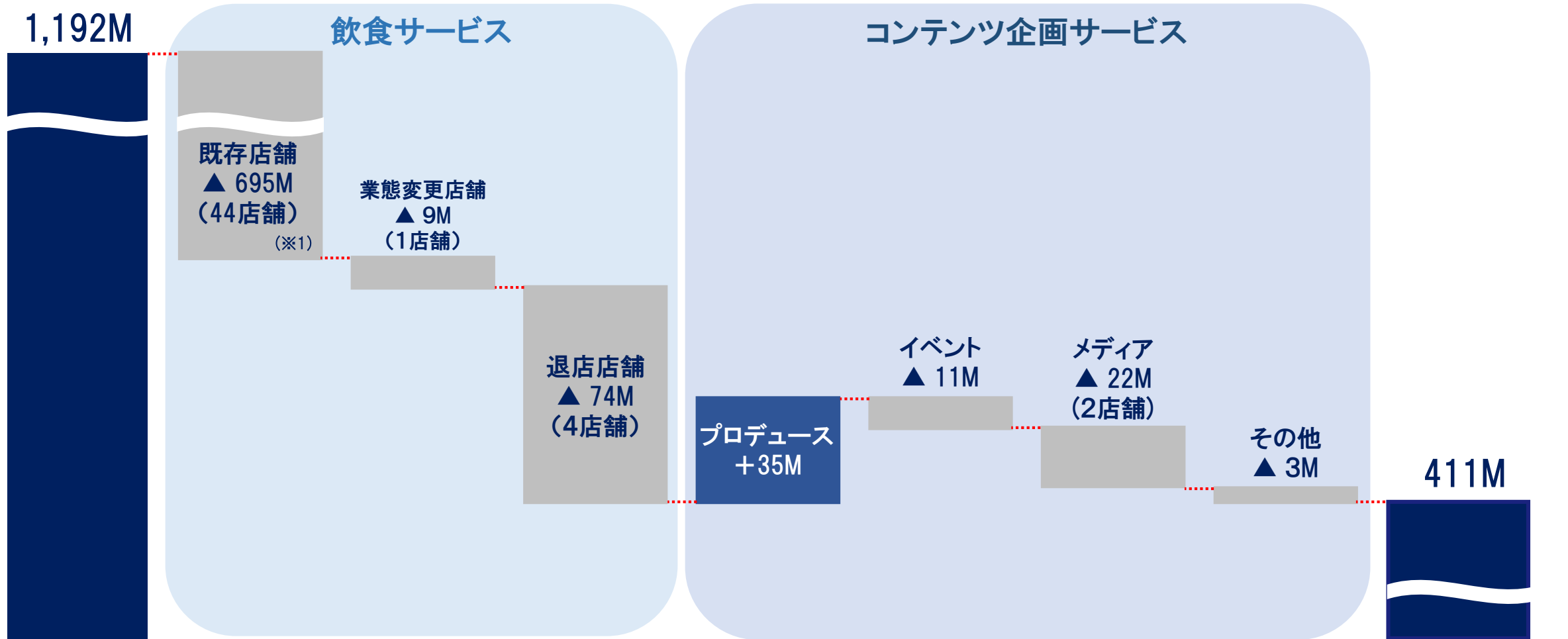
四半期業績概要(累計期間)

(単位:百万円)

項目	2020年2月期 1Q	2021年2月期 1Q	増減額	増減率	コメント
売上高	1,192	411	▲ 781	▲ 65.5%	主に新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う、4月上旬からの営業自粛及び営業時間の短縮等の影響
売上原価	308 (25.8%)	111 (27.1%)	▲ 196	▲ 63.8% (+ 1.3point)	緊急事態宣言の発令による営業自粛等の影響があり、一部食材・飲材等のロスが発生したが、+1.3pointに抑制
売上総利益	884 (74.2%)	299 (72.9%)	▲ 584	▲ 66.1% (▲ 1.3point)	
販売費及び一般 管理費	895 (75.1%)	621 (151.1%)	▲ 273	▲ 30.5% (+ 76.1point)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う営業自粛等の影響を受け、人件費48.7point、地代家賃14.8point、減価償却費1.6pointそれぞれ増加
営業利益	▲ 10 (-)	▲ 322 (-)	▲ 311	— (-)	
経常利益	▲ 22 (-)	▲ 323 (-)	▲ 300	— (-)	
四半期純利益	▲ 24 (-)	▲ 348 (-)	▲ 323	— (-)	減損損失：23百万円計上 法人税等：▲1百万円計上

2. 業績

売上高の増減分析



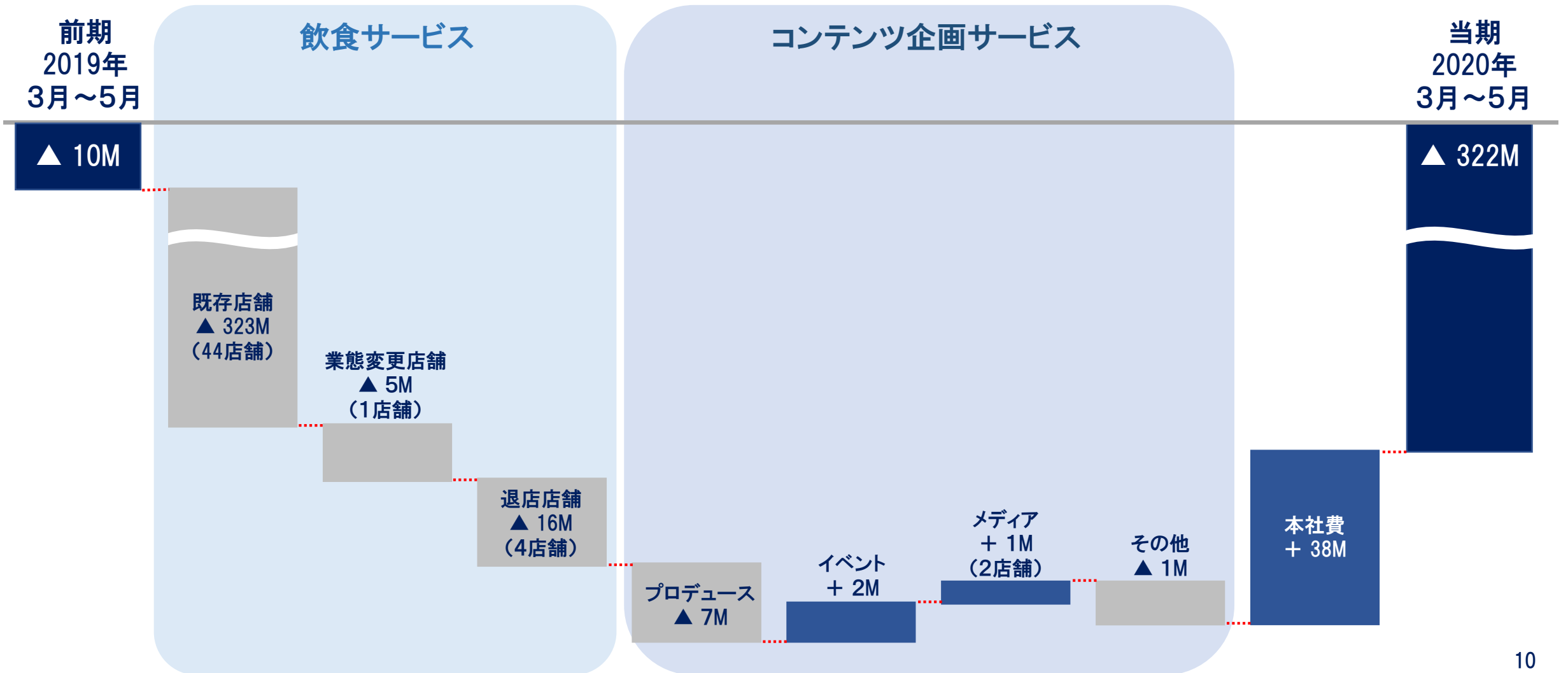
前期
2019年
3月～5月

(※1) 既存店舗は、オープン後または業態変更後13ヶ月以上経過した店舗。
但し、直近報告対象期末時点で退店済みの店舗は除く。

当期
2020年
3月～5月 9

2. 業績

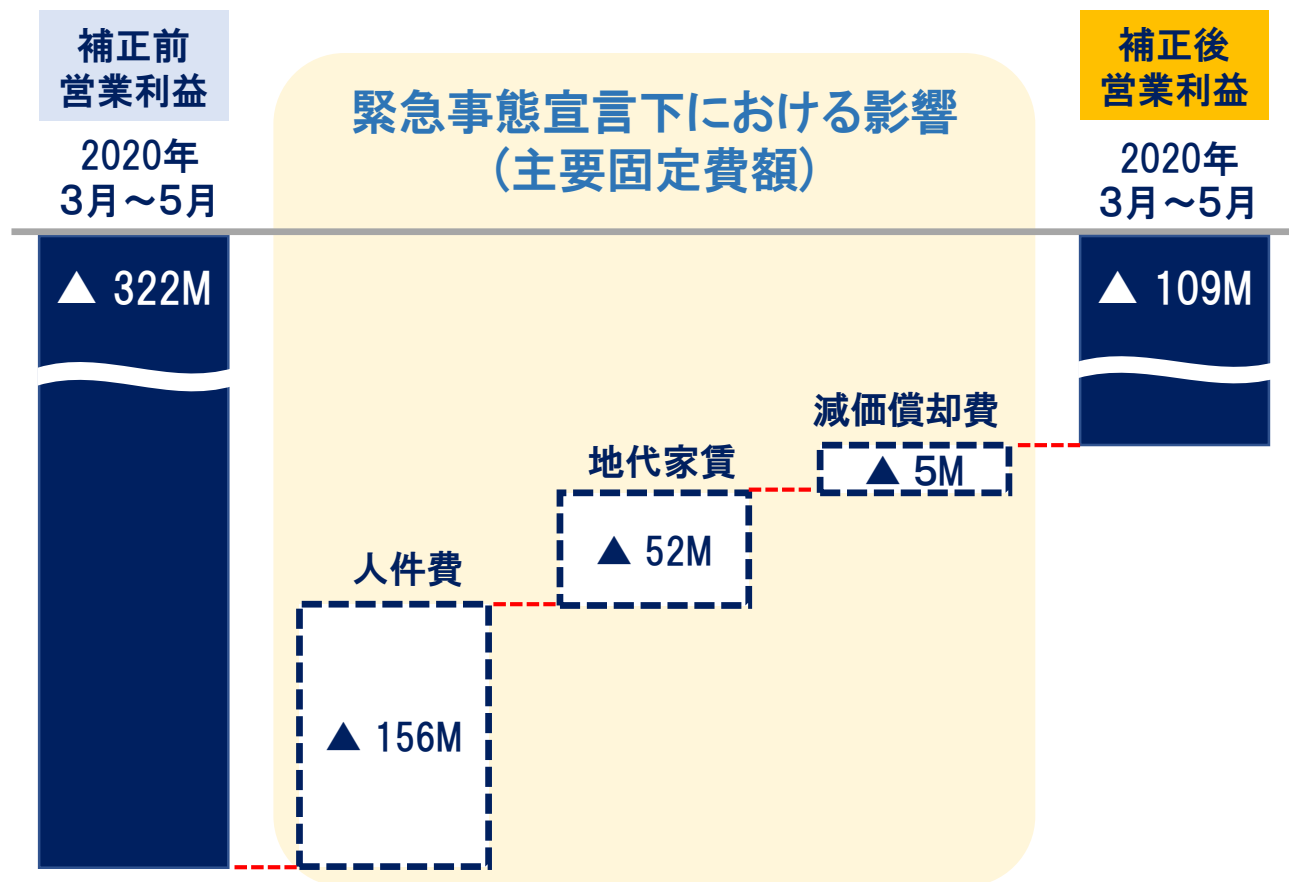
営業利益の増減分析



2. 業績

緊急事態宣言下における固定費の影響(ご参考)

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言発出により、店舗営業自粛及び営業時間の短縮を実施。該当期間の主要固定費額(人件費(役員報酬除く)、地代家賃、減価償却費)は213百万円。



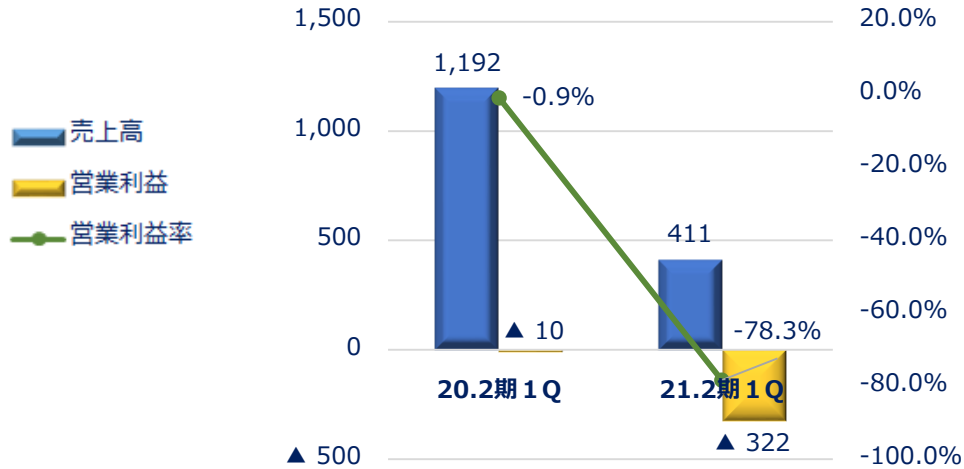
【算出方法】

- ① 緊急事態宣言による休業・営業時間短縮の日数を店舗毎に集計し、月次平均休業割合(*)を算出
(*):2020年4月:76% 同年5月:85%
- ② 影響額は各月の主要固定費に上記休業割合を乗じたもの

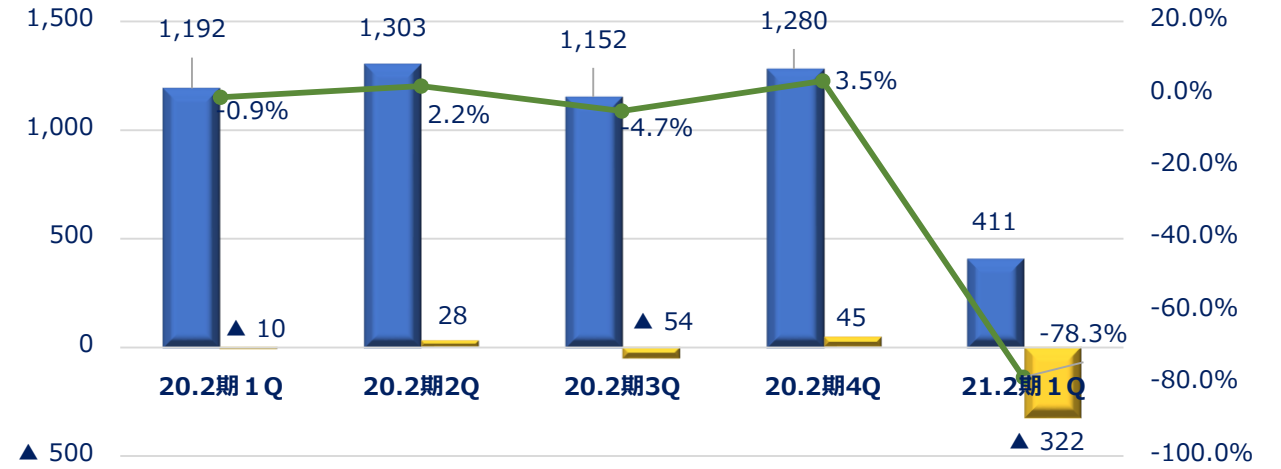
2. 業績

四半期業績概要(主要段階利益)

同四半期累計期間比



四半期会計期間推移



項目	2020年2月期 1Q(累計)	2021年2月期 1Q(累計)
売上高 (前年同期比)(※1)	1,192 (90.6%)	411 (65.5%)
売上原価 (対売上高比率)	308 (25.8%)	111 (27.1%)
売上総利益	884	299
販売費及び一般管理費 (対売上高比率)	895 (75.1%)	621 (151.1%)
営業利益 (利益率)	▲ 10 (-)	▲ 322 (-)
経常利益	▲ 22	▲ 323
四半期純利益	▲ 24	▲ 348
EBITDA(※2)	▲ 0	▲ 312

	2020年2月期 1Q	2020年2月期 2Q	2020年2月期 3Q	2020年2月期 4Q	2021年2月期 1Q
売上高	1,192 (90.6%)	1,303 (105.1%)	1,152 (105.5%)	1,280 (107.6%)	411 (65.5%)
売上原価	308 (25.8%)	332 (25.5%)	314 (27.3%)	340 (26.6%)	111 (27.1%)
売上総利益	884	970	837	940	299
販売費及び一般管理費	895 (75.1%)	942 (72.3%)	892 (77.4%)	894 (69.9%)	621 (151.1%)
営業利益	▲ 10 (-)	▲ 28 (2.2%)	▲ 54 (-)	▲ 45 (3.5%)	▲ 322 (-)
経常利益	▲ 22	▲ 46	▲ 54	▲ 47	▲ 323
四半期純利益	▲ 24	▲ 40	▲ 52	▲ 38	▲ 348
EBITDA	▲ 0	▲ 38	▲ 43	▲ 57	▲ 312

(※1) 2019年2月期において決算期変更を行っているため、2020年2月期累計期間及び会計期間の比較対象は前年同期間に補正しております。

(※2) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

2. 業績

サービス別業績概要(累計期間)

(単位:百万円)

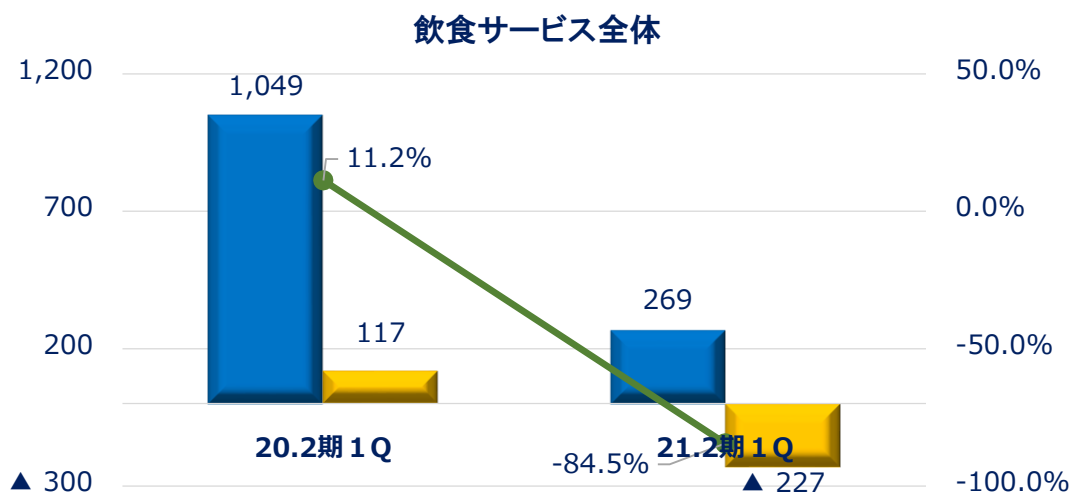
項目	売上高				本社費配賦前営業利益 (率)			
	2020.2期 1Q	構成 比	2021.2期 1Q	構成 比	2020.2期 1Q	構成 比	2021.2期 1Q	構成 比
飲食サービス	1,049	88	269	66	117 (11.2%)	97	▲ 227 (-)	99
コンテンツ企画 サービス	143	12	141	34	3 (2.3%)	3	▲ 1 (-)	1
合計	1,192		411		120		▲ 229	

2. 業績

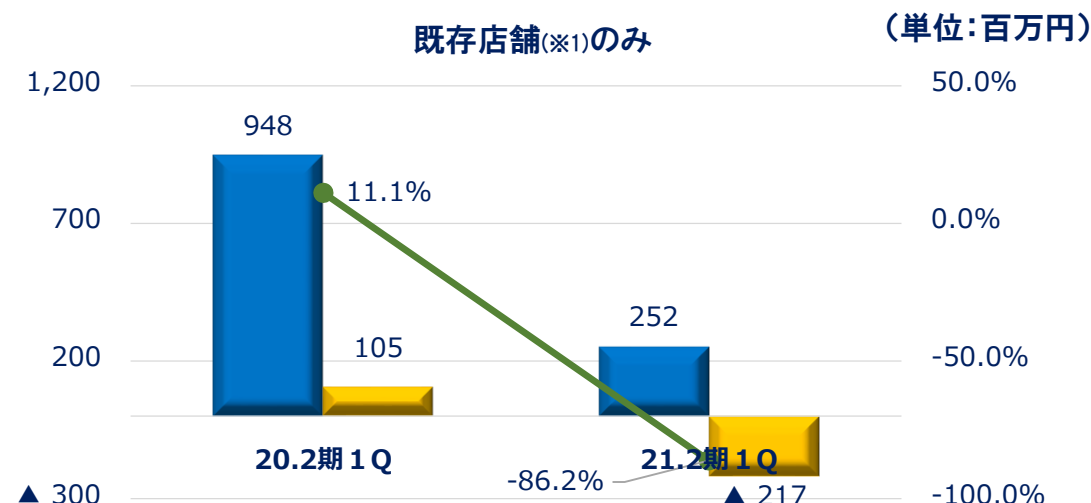
サービス別業績概要(飲食サービス) 同四半期累計期間比

2020年2月下旬より外出自粛に伴う客数減少の影響が徐々に拡大。その後、緊急事態宣言発出時には、直営店舗全店の臨時休業を実施。同年5月より政府及び各自治体の要請範囲内にて順次営業を再開。これらの結果、当サービスの売上高は269百万円(前年同期比25.7%)となった。

■ 売上高 ■ 本社費配賦前営業利益 ● 本社費配賦前営業利益率



項目	2020年2月期 1Q(累計)	2021年2月期 1Q(累計)
売上高 (前年同期比)	1,049 (102.4%)	269 (25.7%)
売上原価	259	77
売上総利益	789	192
販売費及び一般管理費(除:本社費)	672	420
本社費配賦前営業利益 (利益率)	117 (11.2%)	▲ 227 (-)



項目	2020年2月期 1Q(累計)	2021年2月期 1Q(累計)
売上高 (前年同期比)	948 (100.8%)	252 (26.7%)
売上原価	230	71
売上総利益	717	181
販売費及び一般管理費(除:本社費)	612	399
本社費配賦前営業利益 (利益率)	105 (11.1%)	▲ 217 (-)

(※1) 既存店舗は、オープン後または業態変更後13ヶ月以上経過した店舗。但し、直近報告対象期末時点で退店済みの店舗は除く。

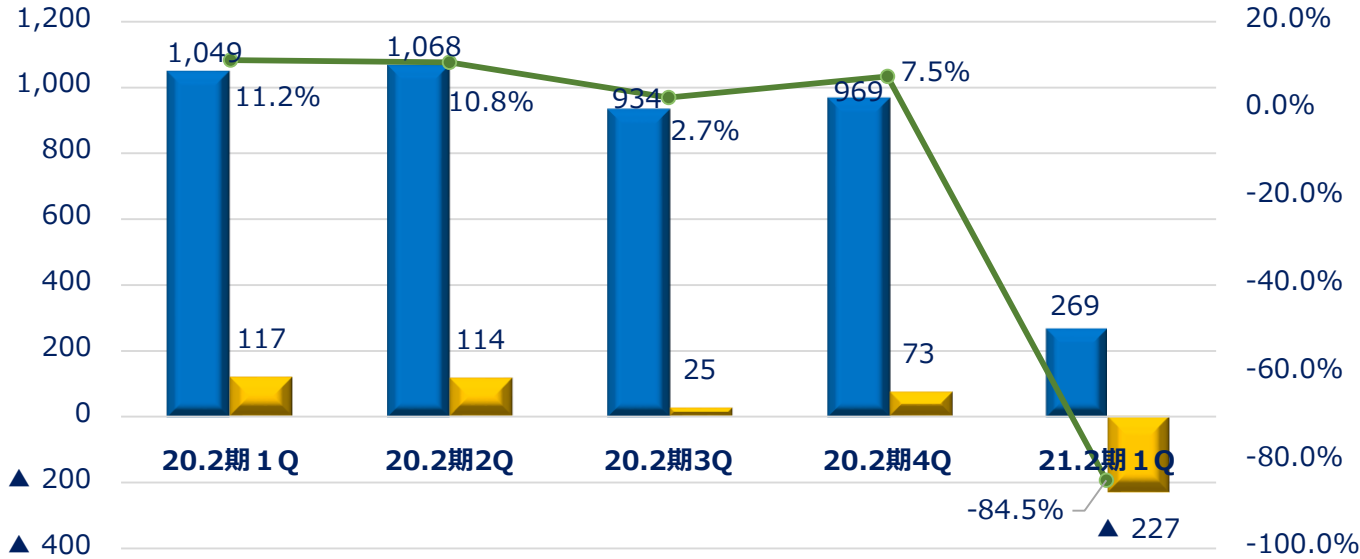
2. 業績

サービス別業績概要(飲食サービス) 四半期会計期間推移

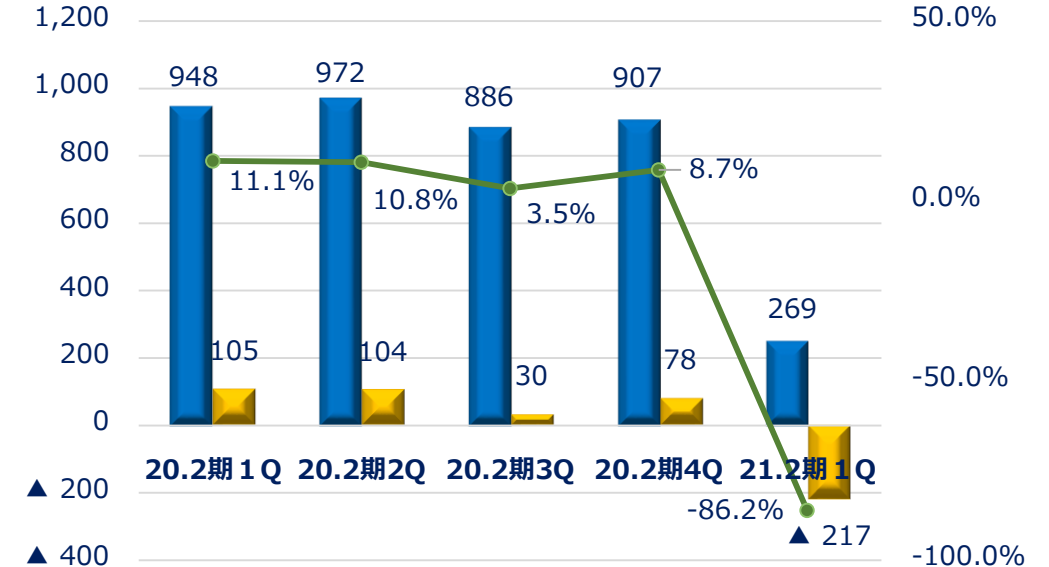
■ 売上高 ■ 本社費配賦前営業利益 ● 本社費配賦前営業利益率

(単位:百万円)

飲食サービス全体



既存店舗のみ

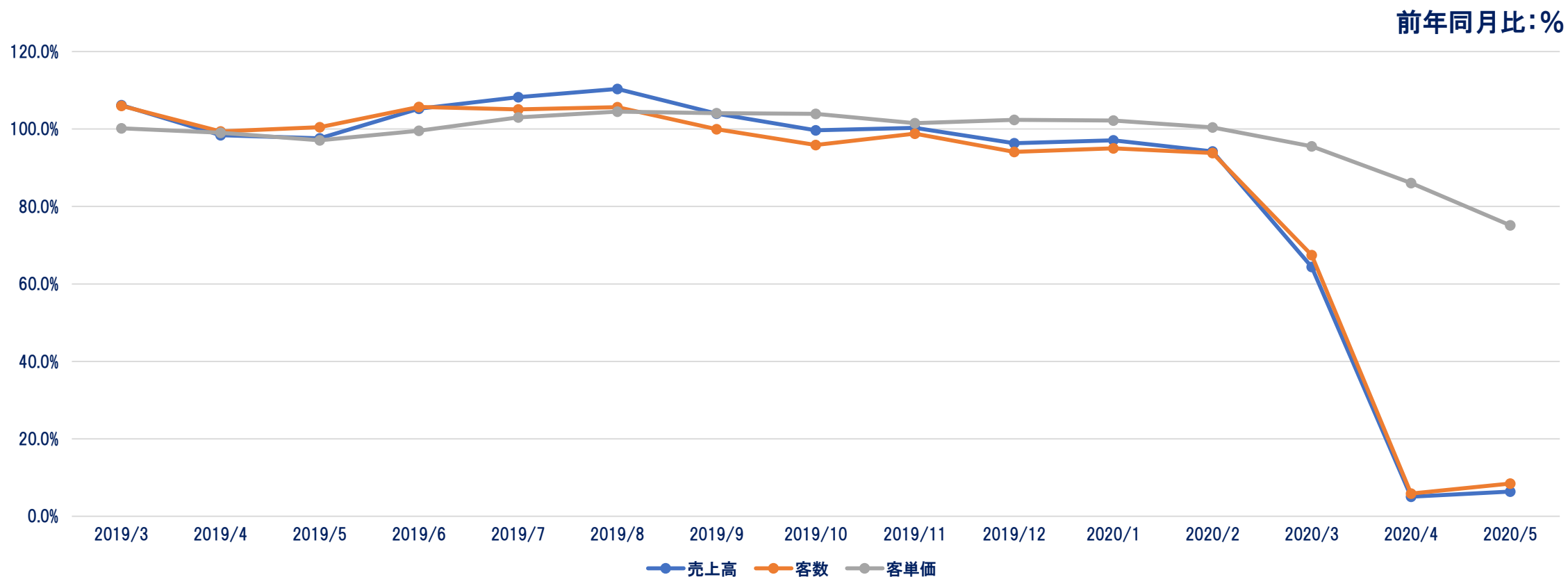


項目	2020年2月期1Q	2020年2月期2Q	2020年2月期3Q	2020年2月期4Q	2021年2月期1Q
売上高 (前年同期比)	1,049 (102.4%)	1,068 (107.9%)	934 (98.9%)	969 (101.0%)	269 (25.7%)
売上原価	259	266	235	235	77
売上総利益	789	801	698	733	192
販売費及び一般管理費(除:本社費)	672	686	673	660	420
本社費配賦前営業利益 (利益率)	117 (11.2%)	114 (10.8%)	25 (2.7%)	73 (7.5%)	▲ 227 (-)

2020年2月期1Q	2020年2月期2Q	2020年2月期3Q	2020年2月期4Q	2021年2月期1Q
948 (100.8%)	972 (107.9%)	886 (101.2%)	907 (95.9%)	252 (26.7%)
230	239	221	218	71
717	732	664	689	181
612	628	633	610	399
105 (11.1%)	104 (10.8%)	30 (3.5%)	78 (8.7%)	▲ 217 (-)

2. 業績

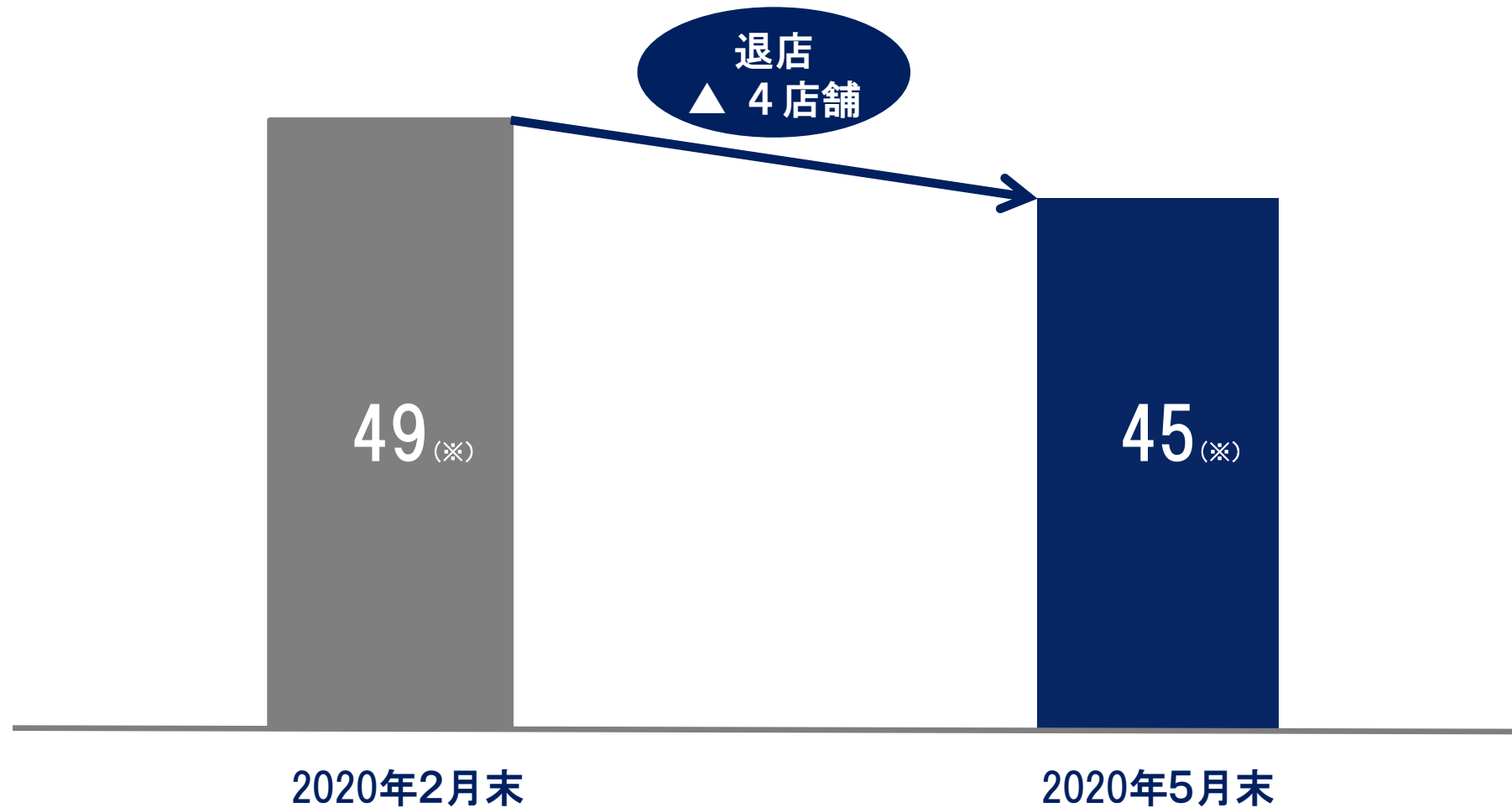
サービス別業績概要(飲食サービス) 既存店舗 前年同月比推移



	2020.2月期												2021.2月期			1Q累計
	2019/3	2019/4	2019/5	2019/6	2019/7	2019/8	2019/9	2019/10	2019/11	2019/12	2020/1	2020/2	2020/3	2020/4	2020/5	
売上高	106.2%	98.4%	97.6%	105.3%	108.2%	110.3%	104.0%	99.7%	100.3%	96.3%	97.1%	94.2%	64.4%	5.0%	6.4%	26.7%
客数	106.0%	99.4%	100.5%	105.7%	105.1%	105.6%	99.9%	95.9%	98.8%	94.1%	95.0%	93.8%	67.4%	5.8%	8.5%	28.6%
客単価	100.2%	99.0%	97.1%	99.6%	103.0%	104.5%	104.1%	103.9%	101.5%	102.4%	102.2%	100.4%	95.5%	86.0%	75.1%	93.1%

2. 業績

飲食サービス 直営店舗数推移



(※) コンテンツ企画サービス(メディア)に係る直営店舗は含まない。

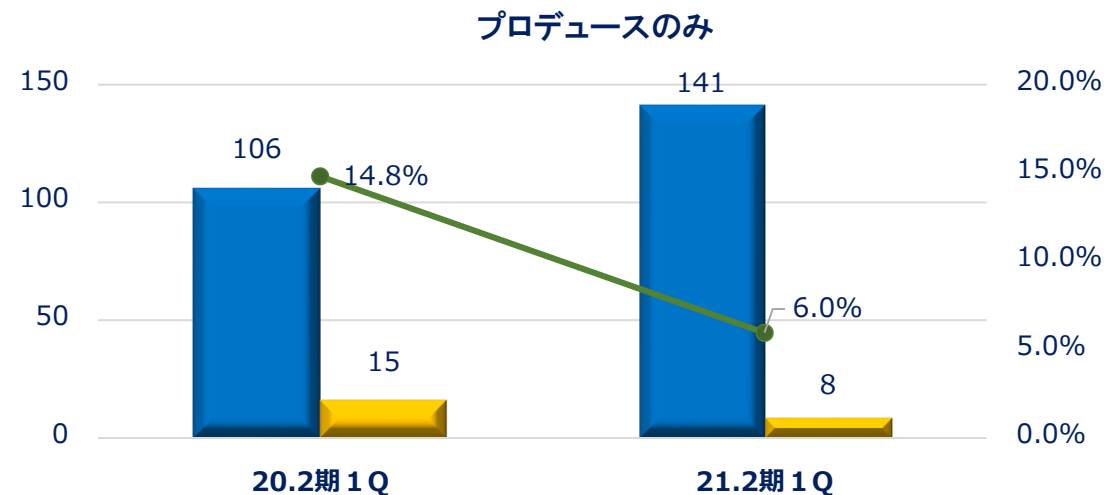
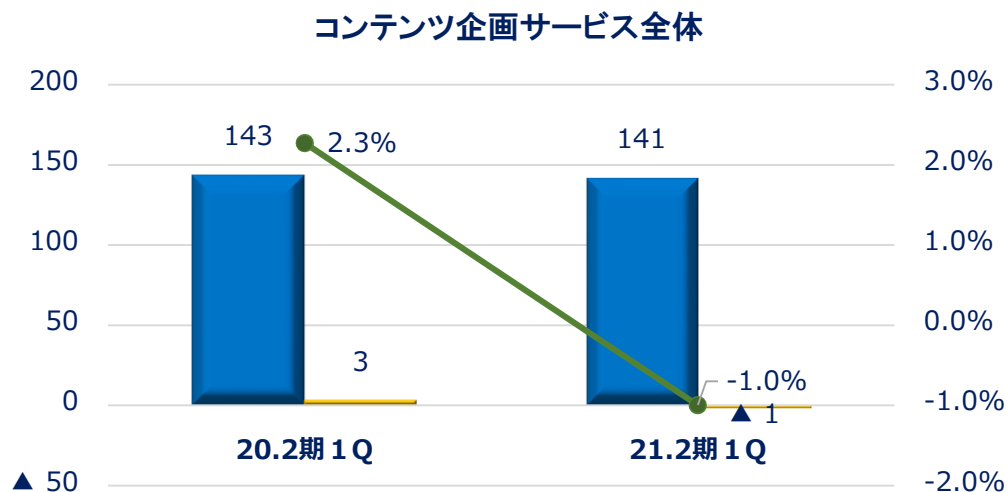
2. 業績

サービス別業績概要(コンテンツ企画サービス) 同四半期累計期間比

新型コロナウイルスの感染拡大防止策として、運営受託店舗においても店舗休業や店舗営業時間の短縮等の対応がなされたことにより、当社売上高にも影響。しかし、新規プロデュース案件の受注により、当サービス全体の売上高の落ち込みが下支えされる。これらの結果、当サービスの売上高は141百万円(前年同期比98.6%)となった。

■ 売上高 ■ 本社費配賦前営業利益 ● 本社費配賦前営業利益率

(単位:百万円)



項目	2020年2月期 1Q(累計)	2021年2月期 1Q(累計)
売上高 (前年同期比)	143 (82.3%)	141 (98.6%)
売上原価	49	34
売上総利益	94	107
販売費及び一般管理費(除:本社費)	91	108
本社費配賦前営業利益 (利益率)	3 (2.3%)	▲1 (-)

項目	2020年2月期 1Q(累計)	2021年2月期 1Q(累計)
売上高 (前年同期比)	106 (77.7%)	141 (133.2%)
売上原価	41	34
売上総利益	64	107
販売費及び一般管理費(除:本社費)	49	98
本社費配賦前営業利益 (利益率)	15 (14.8%)	8 (6.0%)

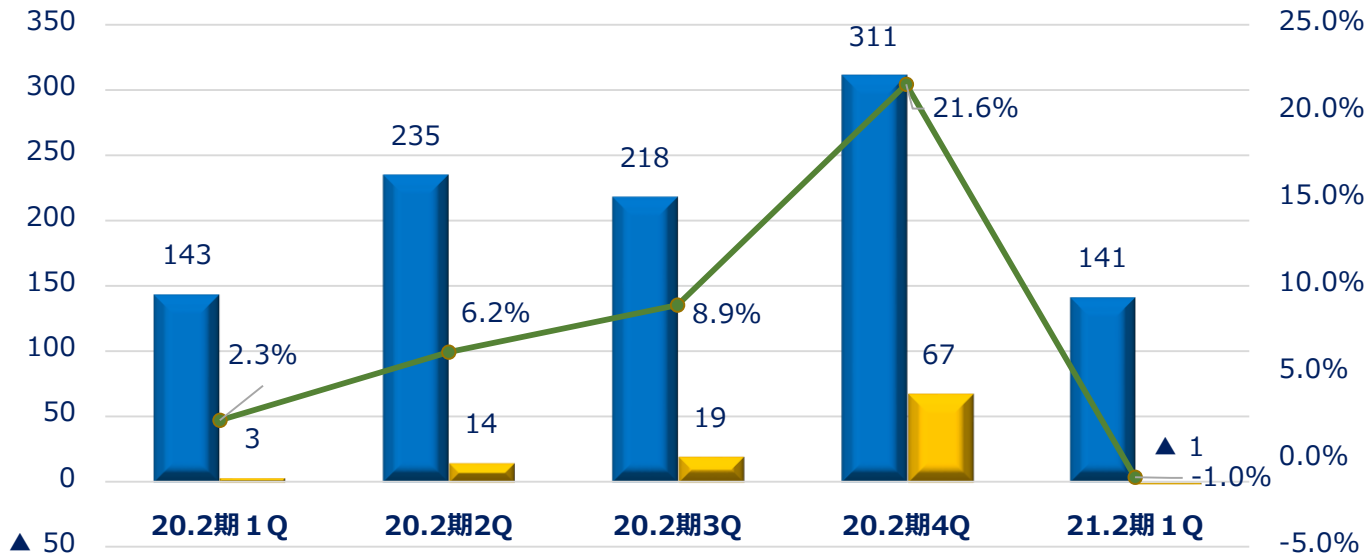
2. 業績

サービス別業績概要(コンテンツ企画サービス) 四半期会計期間推移

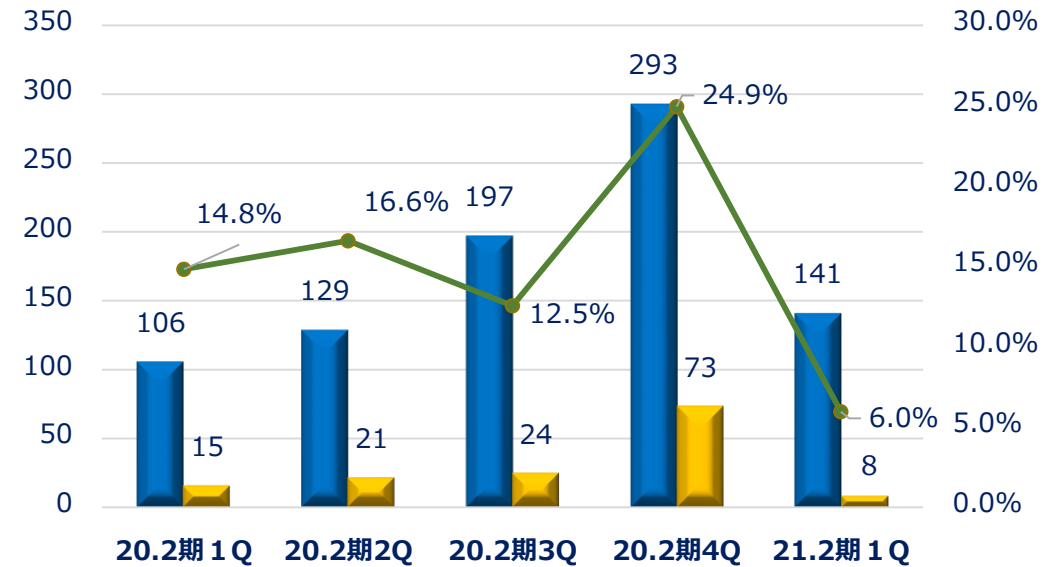
■ 売上高 ■ 本社費配賦前営業利益 ● 本社費配賦前営業利益率

(単位:百万円)

コンテンツ企画サービス全体



プロデュースのみ



項目	2020年2月期1Q	2020年2月期2Q	2020年2月期3Q	2020年2月期4Q	2021年2月期1Q
売上高 (前年同期比)	143 (82.3%)	235 (112.2%)	218 (148.2%)	311 (130.1%)	141 (98.6%)
売上原価	49	65	79	105	34
売上総利益	94	169	139	206	107
販売費及び一般管理費(除:本社費)	91	154	119	139	108
本社費配賦前営業利益 (利益率)	3 (2.3%)	14 (6.2%)	19 (8.9%)	67 (21.6%)	▲1 (-)

2020年2月期1Q	2020年2月期2Q	2020年2月期3Q	2020年2月期4Q	2021年2月期1Q
106 (77.7%)	129 (104.8%)	197 (165.1%)	293 (211.4%)	141 (133.2%)
41	52	75	102	34
64	76	121	190	107
49	55	96	117	98
15 (14.8%)	21 (16.6%)	24 (12.5%)	73 (24.9%)	8 (6.0%)

2. 業績

販売費及び一般管理費 内訳

(単位:百万円)

項目		2020年2月期 1Q(累計)	2021年2月期 1Q(累計)
販管費		895	621
販管費率		75.1%	151.1%
店舗	人件費	392	306
	経費	371	222
本社	人件費	79	56
	本社関連費用	12	8
	その他	39	27

2. 業績

財政状態概要

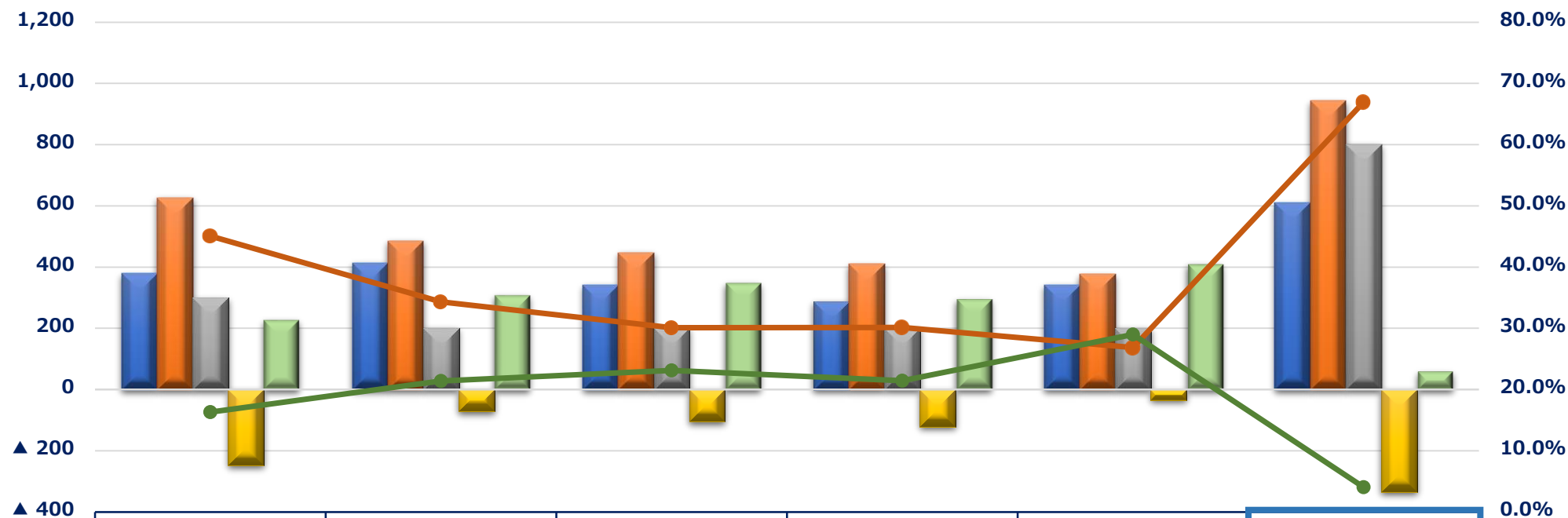
(単位:百万円)

項目	2020年2月期 期末	2021年2月期 1Q
流動資産	716	762
うち現預金	342	610
固定資産	683	646
有形固定資産	236	215
無形固定資産	3	3
投資その他の資産	443	427
資産合計	1,399	1,409

項目	2020年2月期 期末	2021年2月期 1Q
流動負債	825	1,209
固定負債	165	139
純資産	408	59
株主資本	405	57
新株予約権	2	2
負債・純資産合計	1,399	1,409

2. 業績

財務状況 四半期推移



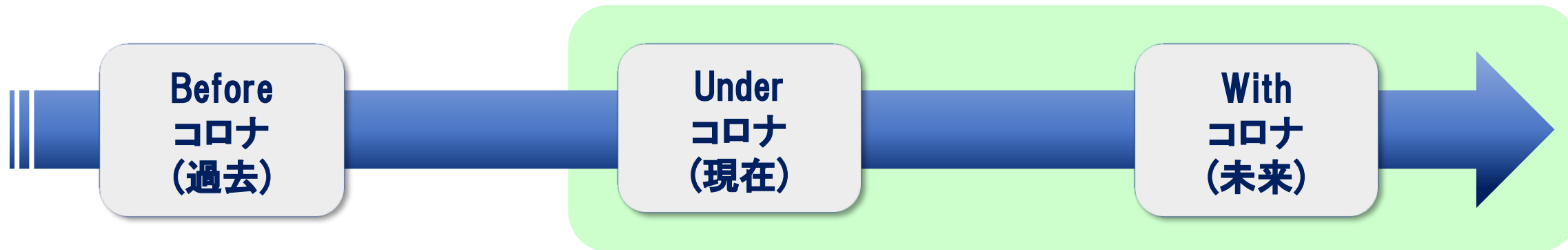
	19.2期4Q	20.2期1Q	20.2期2Q	20.2期3Q	20.2期4Q	21.2期1Q
■ 現預金 (百万円)	379	413	342	288	342	610
■ 有利子負債残高 (百万円) (※1)	627	485	447	409	376	943
■ (うち親会社からの借入) (百万円)	300	200	200	200	200	800
■ ネットキャッシュ (百万円)	▲ 247	▲ 71	▲ 104	▲ 121	▲ 33	▲ 333
■ 純資産残高 (百万円)	227	307	347	295	408	59
● 有利子負債依存度 (%) (※2)	45.1%	34.3%	30.1%	30.1%	26.9%	66.9%
● 自己資本比率 (%)	16.3%	21.4%	23.1%	21.5%	29.0%	4.1%

(※1) 有利子負債残高 = 短期及び長期借入金の合計額

(※2) 有利子負債依存度 = 総資産に占める有利子負債の比率

3. 今後の方針

3. 今後の方針 環境の考察



【環境の考察】

新型コロナウイルスの経験により消費者マインドが大きく変化(パラダイムシフトの発生)



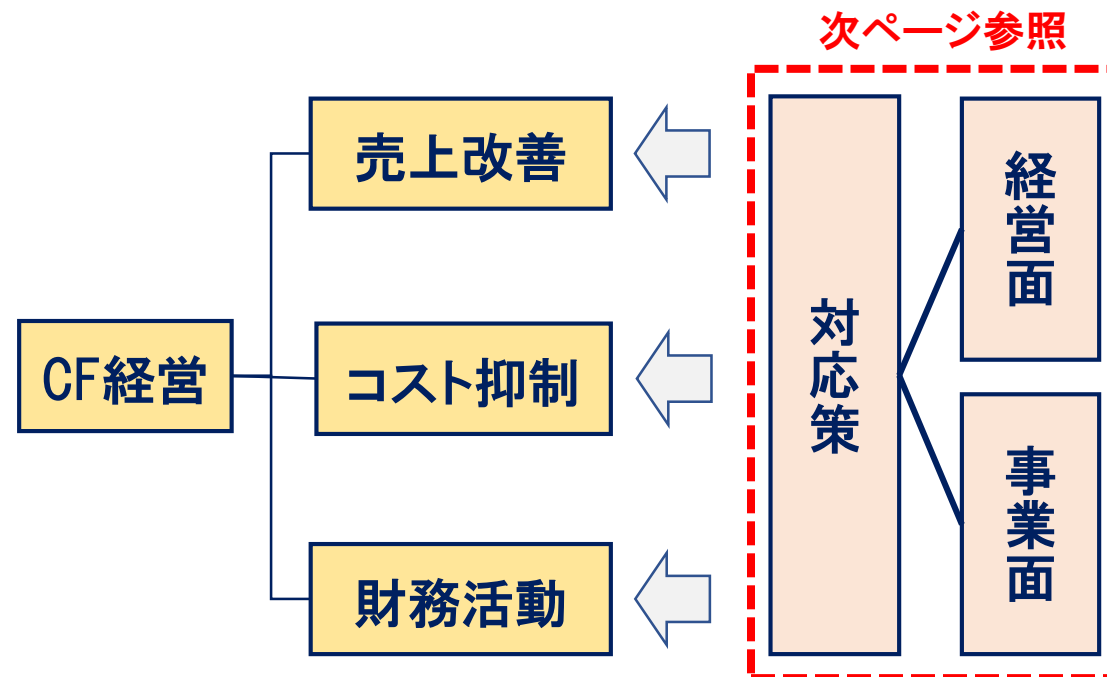
大幅な売上減少(客数減少)という客観的なダメージ



消費者ニーズの適切な把握、財務的な手当が必須



Underコロナ(現在)及びWithコロナ(未来)を睨み、キャッシュフロー(CF)を意識した経営活動の実施



3. 今後の方針 対応策

経営面の対応策

不採算店舗の 退店	<ul style="list-style-type: none">・「新しい生活様式」の定着に鑑み、当該生活様式に対応できず業績改善が見込めない店舗の退店を検討
コスト削減 の徹底	<ul style="list-style-type: none">・各種契約見直し等による固定費の削減・メニュー変更、店舗オペレーション改善、購入品の見直し等による変動費の削減
手元流動性の 確保	<ul style="list-style-type: none">・資金調達 親子ローン その他金融機関等・各種助成金申請

事業面の対応策

従業員勤務体制	<ul style="list-style-type: none">・「3密」を避けた行動方針・リモートワーク実施開始・時差通勤許可・日々の従業員健康チェックによる体調管理
店舗における対応	<ul style="list-style-type: none">・感染拡大防止ガイドラインの制定・店内消毒の徹底等を継続・感染防止への取組を掲示・日々の従業員健康チェックによる体調管理

3. 今後の方針

2021年2月期業績予想について

2021年2月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界各国における拡大状況及び当社における店舗の営業状況等を踏まえ、現時点では業績に影響を与える未確定要素が多いことから、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難なため未定としております。

今後、当社の状況確認が進み、2021年2月期の業績予想について適正かつ合理的な算出が可能になりましたら、後日速やかに開示をいたします。

本資料は、株式会社エスエルディー(以下、当社)の事業及び業界動向に加えて、当社による現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しております。

本資料に記載された内容は、本資料の作成時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

本資料において提供される情報は、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的に当該情報とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

本資料における将来の展望に関する表明は、今後の将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新・変更するものではなく、また、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本資料の更新・変更をおこなう義務を負うものではありません。

本資料は投資家の参考に資するため、当社の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものであり、当社株式の購入を勧誘するものではありません。